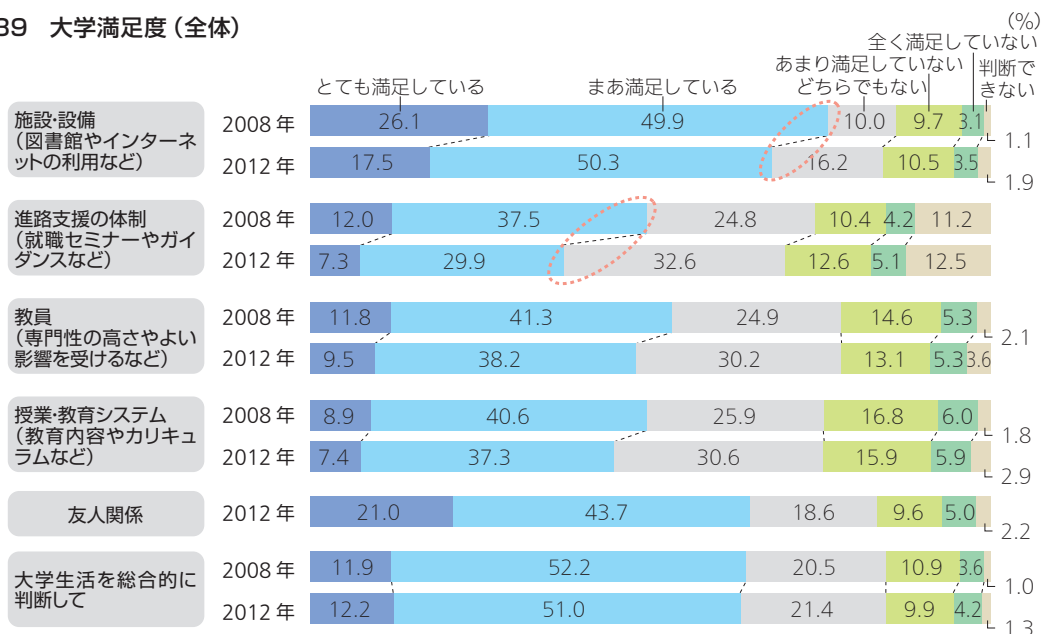


進路支援の体制に対する満足度が減少

2008年度比で満足度(「とても満足している」+「まあ満足している」の%、以下同)に減少傾向がみられる。減少幅の大きい項目は、「進路支援の体制(就職セミナーやガイダンスなど)」12.3ポイント減、次いで「施設・設備(図書館やインターネットの利用など)」が8.2ポイント減で、いずれも「どちらでもない」が増加した。「進路支援の体制」について学年別に経年比較をすると(図40)、どの学年も「どちらでもない」が増えているが、「2年生」については「満足していない」(「あまり満足していない」+「全く満足していない」の%)も6.1ポイント増加している。2008年以降の厳しい就職状況を背景に、低学年次での進路支援のニーズが高まっているのかもしれない。

Q 現在通っている大学について、どのくらい満足していますか。それぞれについて、あてはまるものの1つをお選びください。

図39 大学満足度(全体)

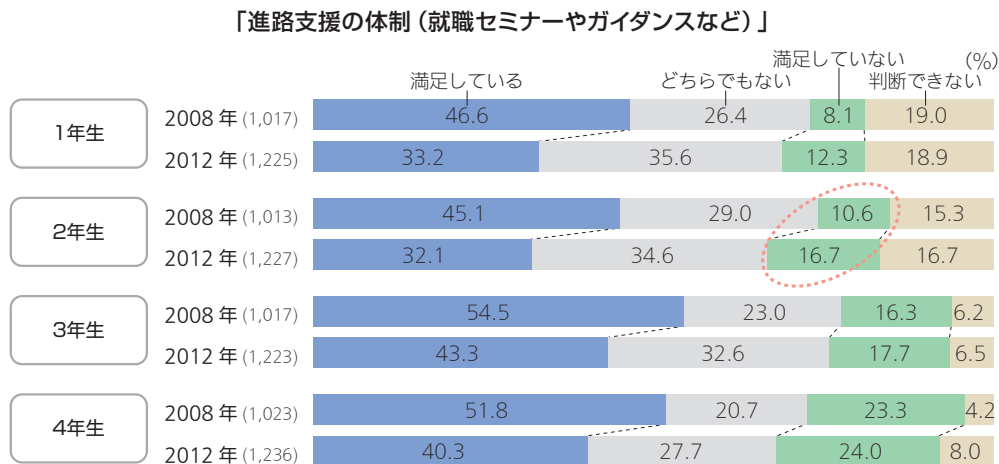


注1)「友人関係」については2008年調査ではたずねていない。

注2)2008年調査から「とても満足している」+「まあ満足している」の割合(%)に5ポイント以上の違いがみられたものに○をしてしている。

注3)サンプル数は2008年4,070名、2012年4,911名。

図40 「進路支援の体制」の満足度(学年×経年別)



注)「満足している」は「とても満足している」+「まあ満足している」の%、「満足していない」は「あまり満足していない」+「全く満足していない」の%を表す。